

2022年2月14日

各位

株式会社キャンドウ
代表取締役 荒井 敏之

個人情報流出に関するお詫びとご報告

このたび、株式会社キャンドウ(以下、「当社」といいます)が保有する個人情報の一部が流出したことが発覚いたしました。

当社が乳がんに関する調査ご参加依頼を行うにあたり、複数名の医師にメールを送信した際、本来添付すべきではない個人情報が記載された Excel データを誤って送付したことにより、情報が流出したものです(以下、「本件」といいます)。

ご関係者の皆様には多大なるご迷惑とご不安をおかけいたしますこと、心よりお詫び申し上げます。本件に関する事案概要と対応につきまして、以下のとおりご報告いたします。

1. 事案概要

(1) 経緯

2021年12月21日、当社社員が7名の医師にインタビューについての詳細メールを送信した際、個人情報が記載された Excel データを誤って添付したため、当社が保有している医師データの一部が流出いたしました。

2021年12月22日、当該メールを送信したうちの1名の医師からご指摘を受け、個人情報の流出が発覚いたしました。

(2) 流出した情報

① 対象

当社が保有している医師データのうち、一部の医師の個人情報です。

② 流出の規模

1622名

③ 流出した情報の種類および内訳

■ 流出した対象者数 18名

- ・氏名
- ・施設名
- ・携帯電話番号
- ・メールアドレス
- ・その他電話番号
- ・乳がん治療患者数
- ・使用薬剤

※患者さんの個人情報は一切含まれていません。

■ 流出した対象者数 1604名

- ・氏名
- ・施設名

(3) 原因

当社社員がメールを送信する前に添付する Excel データの確認を怠ったことによる誤添付です。

2. 本件への対応

(1) 医師への対応

- ・ 2021年 12 月 22 日、当該 Excel データをお送りした 7 名の医師に対して個別にご連絡を行い、削除依頼を行いました。
- ・ 2022 年 2 月 14 日より、個人情報流出した医師に対して封書にて、お詫びと注意喚起を直接ご案内させていただいております。

(2) 行政機関への報告

2021年 12 月 23 日、Pマーク指定審査機関である日本マーケティングリサーチ協会へ第一報を行い、今後同機関を通じて、個人情報保護委員会へ報告される旨、確認を取っております。

3. ご関係者様へのお願い

(1) 不審なメールについては、メールおよび添付ファイルの開封を控えるなど、くれぐれもご注意ください。また、お問い合わせは、お問い合わせ専用ダイヤルにてお願いいたします。

(2) お心当たりのない郵送物や不審な電話には、くれぐれもご注意ください。また、お問い合わせは、お問い合わせ専用ダイヤルにてお願いいたします。

(3) その他、お心当たりのない不審な点等がございましたら、当社までご連絡をお願いいたします。また、お問い合わせは、お問い合わせ専用ダイヤルにてお願いいたします。

4. 再発防止策

(1) ファイル管理の方法に問題があったため、社内確認用と社外送付用で 2 つのフォルダに区分して管理を行うようにいたします。なお、過去のファイルは既に同様の管理を実施いたしました。

(2) 社外送付用のファイルは第三者のダブルチェックを実施のうえ、メール添付ファイルではなく、法人用オンラインストレージにて送付するものといたします。

(送付先から指定の送付方法がある場合は、それに基づき送付するものといたします。)

(3) また更にオンラインストレージの許可機能のシステムを用いて、上長の承認のチェックが入らない限り、ファイルが送信されない方法といたします。

(4) 個人情報保護意識を更に高めるための教育を徹底すると共に、月 1 回部門単位でのファイル管理状況を内部監査することといたします。

今後、二度と同様の事案を起こすことのないよう、全社をあげて再発防止に取り組んでまいります。

このたびは、ご関係者の皆様に、多大なるご迷惑とご不安をおかけしておりますことを重ねてお詫び申し上げます。

【本件に関するお問い合わせ先】

< 情報流出事案 お問い合わせ専用ダイヤル >

電話番号:0120-501-287

9:00~18:00 (土・日・祝除く)

< メールでのお問い合わせはこちらです >

care_support@e-cando.jp